

# さわらび

## 保育体験学習

～蕨岡保育所訪問～



1月31日(金)、以前から準備してきた保育体験学習に行ってきました。9時40分、みんなで自転車に乗って出発です。到着後、あいさつと紹介をしてさっそく用意してきた手作りおもちゃで交流。その後もいろいろな遊びにチャレンジして、一緒にひるごはん。とても楽しい貴重な体験でした。

【生徒の感想】  
私は今まで幼児とふれあう機会が少なく、どんなふうに接したらいいんだろうと少し不安に思っていました。でも心配はいりませんでした。遊び始めると、みんな楽しそうでした。私の名札を見て「みかんだ。ぼく、みかん好き」と話してくれてとてもうれしかったです。(中略) 幼児の頃は、自分たちでは思いつかないような発想が頭の中にあるのかなと思います。また、遊ぶときは元気だけど、真面目に話を聞くときは静かにしていて、えらいなと思いました。ごはんを食べるのもはやくてびっくりしたし、みんな上手に食べていると思いました。

保育士さんを見ていると、幼児に視線を合わせて分かる言葉をつかっているところが、すごいなと思いました。そして、毎日かわいい姿を見られると思うとうらやましいなと思うと同時に、体力が必要だから大変そうだなと思いました。今日、行って見て、教科書だけでは分からなかったことが、ふれあい体験をとおしてつかめた気がしました。

保育士さんを見ていると、幼児に視線を合わせて分かる言葉をつかっているところが、すごいなと思いました。そして、毎日かわいい姿を見られると思うとうらやましいなと思うと同時に、体力が必要だから大変そうだなと思いました。今日、行って見て、教科書だけでは分からなかったことが、ふれあい体験をとおしてつかめた気がしました。



蕨岡保育所職員の皆様、このたびは、ご協力ありがとうございました。今後とも、よろしくお願いたします。

1月末に来校して英語の授業を行ってくれた小熊弥生さん。国際同時通訳者として政治家や世界的な作家、ノーベル賞受賞者等の通訳をされています。授業の中では、A.L.Tのアレッサンドロ先生とペアになって、同時通訳を実際に行ってくれました。▼「うわっ、何か変な感じ！」自分がしゃべる英語を隣で同時通訳してもらったアレッサンドロ先生の声です。終わった後で尋ねると、「まだ言葉にしている(言おうと思っていない)」と説明してくれているみたい」と説明してくれました。すごい技です。▼半年ほど前、高知市で「高知大道芸フェス2019」というイベントがありました。私が見に行ったのは、クラブを使っているジャグリングの桔梗ブラザーズ。土曜日の午後、高知大丸北口の路上。絶妙なトークとすごい技。それもそのはず、この2人は世界大会でも準優勝しているのです。▼それぞれの興味関心に応じて、普段出会えない、レベルの高い本物にふれることはとても大事だと思います。特に、都市部から遠く離れた高知県だからこそ、そのまた西部にある小規模校の本校だからこそ大切ですね。これからも仕事や夢、志をとおしての出会いを設けていきたいと思っています。(お)

## 保小中・地域の関係者で集まりました

2月13日(木)の16時30分から、蕨岡中学校の多目的室を会場として、わらたけノビノピ会年度末総会が行われました。年度末にもみんなで集まる機会をもつことで、この1年間の保小中のそれぞれの取組を共有する場でもあります。

蕨岡小学校の児童会からの発表では、学習面・生活面の今年度の取組について、「失敗しても誰も責めんよ、という雰囲気作りをしている」「小さなトラブルは自分たちで解決することができてきた」等の具体的な関わりや成長の様子に参加者みんなが聞き入っていました。

また、中学校生徒会からは、今年度の生徒会スローガンである『蕨岡の良さを発信し、地域とつながる学校づくりをすすめる』に基づいて、〈全校環境整備〉〈卒業生インタビュー〉〈竹屋敷でのお年寄りとの交流事業〉などから学んだことが発表されました。



最後に、「来年度の生徒会の活動テーマは、『地域に貢献する』です。」と力強い言葉で締めくくりました。

令和2年度のわらたけノビノピ会は、5月19日(火)に年度初めの総会を行いスタートする予定です。

## ＜2. 3月の主な行事＞

- 2月18日(火) 読み聞かせ [今年度の最終回です]
- 28日(金) 第5回学校運営協議会
- 3月 1日(日) 公立高校卒業式
- 4日(水) 公立高校A日程入試 [教科]
- 5日(木) // [面接]
- 13日(金) 卒業式
- 14日(土) A日程入試合格発表
- 16日(月)～17日(火) 2年生面談期間
- 22日(日) 蕨岡小学校卒業式
- 24日(火) 修了式・離任式

1月末に来校して英語の授業を行ってくれた小熊弥生さん。国際同時通訳者として政治家や世界的な作家、ノーベル賞受賞者等の通訳をされています。授業の中では、A.L.Tのアレッサンドロ先生とペアになって、同時通訳を実際に行ってくれました。▼「うわっ、何か変な感じ！」自分がしゃべる英語を隣で同時通訳してもらったアレッサンドロ先生の声です。終わった後で尋ねると、「まだ言葉にしている(言おうと思っていない)」と説明してくれているみたい」と説明してくれました。すごい技です。▼半年ほど前、高知市で「高知大道芸フェス2019」というイベントがありました。私が見に行ったのは、クラブを使っているジャグリングの桔梗ブラザーズ。土曜日の午後、高知大丸北口の路上。絶妙なトークとすごい技。それもそのはず、この2人は世界大会でも準優勝しているのです。▼それぞれの興味関心に応じて、普段出会えない、レベルの高い本物にふれることはとても大事だと思います。特に、都市部から遠く離れた高知県だからこそ、そのまた西部にある小規模校の本校だからこそ大切ですね。これからも仕事や夢、志をとおしての出会いを設けていきたいと思っています。(お)